

**第2期那須塩原市放課後児童クラブ整備計画  
(案)**

令和 年 月

那須塩原市

# 目 次

1	計画策定の目的.....	1
2	計画の位置付けと期間.....	1
	(1) 計画の位置付け .....	1
	(2) 計画期間 .....	1
3	第1期整備計画の成果.....	2
4	放課後児童クラブの現状 .....	4
	(1) 小学校在籍児童数の推移及び放課後児童クラブ別利用者数の推移 .....	4
	(2) 那須塩原市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果について .....	6
5	計画の必要性 .....	7
6	整備の方針について .....	8
	(1) 整備方法について.....	8
	(2) 民設児童クラブの活用 .....	8
7	整備を行う学校区、時期の基本的な考え方.....	9
	(1) 整備を行う学校区.....	9
	(2) 整備時期 .....	9
資料等		
別表1	地区別児童クラブ利用者数見込み .....	10
別表2	児童一人あたりの専用区画面積 .....	11
資料1	那須塩原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める 条例・規則 .....	12
資料2	那須塩原市放課後児童クラブ整備計画検討委員会設置要領 .....	21
資料3	放課後児童健全育成事業の整備計画等の策定に向けた内容検討会議委員名簿 及び計画策定の経過 .....	22

## 1 計画策定の目的

本市は、児童一人当たりの適正面積<sup>1</sup>を満たしていない施設、老朽化等により快適性、安全性が低い施設等整備の課題を解決するために「那須塩原市放課後児童クラブ整備計画」（平成27年度～令和元年度：5か年。以下「第1期整備計画」という。）を平成27年（2015）年3月に策定し、放課後児童健全育成事業施策を推進してきました。

本市では、市全体の児童数は減少していますが、女性の就業率の上昇等により、放課後児童クラブの利用者数は年々増加しており、今後においても更に増加することが見込まれております。また、平成31年1月に実施した「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」の結果からも放課後児童クラブの利用希望が高く、当面の間は利用者数の増加が予測されます。

現在、本市には、公設民営放課後児童クラブ<sup>2</sup>（以下「公設児童クラブ」という。）と民設民営放課後児童クラブ<sup>3</sup>（以下「民設児童クラブ」という。）の2つの設立形態の放課後児童クラブがあります。

「那須塩原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」（以下「条例」という。）で定めた面積要件を遵守し、今後も増加する見込みの利用者を受入れるため、追加的な施設整備が必要な学校区、整備時期及び整備方針等を定めた「第2期那須塩原市放課後児童クラブ整備計画」（以下「第2期整備計画」という。）を策定いたします。

注釈1：条例及び規則で専用区画の面積基準は、児童一人当たりの面積をおおむね1.65㎡以上とすると規定している。

注釈2：市が所有する建物を利用し、市が委託する法人が運営を行っている施設

注釈3：民間事業者等が自ら所有する建物を利用し、運営を行っている施設

## 2 計画の位置付けと期間

### （1）計画の位置付け

本計画は、子育て支援施策全般に係る基本的な計画である「第2期那須塩原市子ども・子育て未来プラン」に基づき、今後の市の放課後児童クラブの整備の方向性を定めた計画として位置付けます。

### （2）計画期間

計画の期間は、令和2年度から令和6年度までの5か年とします。

ただし、社会情勢の変化等により、必要に応じて適宜見直しを行うものとします。

### 3 第1期整備計画の成果

第1期整備計画期間において、12施設の新築整備を実施し、計画に記載の13施設すべてについて開設となりました。(西小第二は既存施設利用)

<新築整備実施済み児童クラブ>

稲村小、東原小、共英小、鍋掛小、大原間小、高林小第二、三島小第三、  
槻沢小、東小、南小第二、大山小第三、関谷小第二

第1期整備計画後の公設児童クラブは27施設、定員は1,437人となり、平成27年度の21施設、901人に対し、6施設、536人の増加となり、これにより、利用者受入体制の拡充を図りました。



鍋掛小学校放課後児童クラブ



大原間小学校放課後児童クラブ

公設児童クラブの施設の概要

NO	地区	クラブ名	住所	利用施設	専用区画面積	建築年度	定員
1	黒磯地区	黒磯小学校放課後児童クラブ	豊町2-1	黒磯小学校敷地内 専用施設1棟	83.58 m <sup>2</sup>	平成22年度	52
2		稲村小学校放課後児童クラブ	埼玉8-120	旧稲村公民館敷地内 専用施設1棟	57.53 m <sup>2</sup> 58.08	平成28年度	70
3		東原小学校放課後児童クラブ	東原4	東原小学校敷地内 専用施設1棟	62.41 m <sup>2</sup> 56.25	平成28年度	73
4		埼玉小学校放課後児童クラブ	埼玉99	埼玉小学校敷地内 専用施設1棟	65.38 m <sup>2</sup> 46.03	平成26年度	70
5		豊浦小学校放課後児童クラブ	豊浦17	豊浦小学校敷地内 専用施設1棟	43.26 m <sup>2</sup> 43.65	平成24年度	53
6		共英小学校放課後児童クラブ	共壘社99-1	共英小学校敷地内 専用施設1棟	59.17 m <sup>2</sup> 44.45	平成27年度	62
7		鍋掛小学校放課後児童クラブ	鍋掛1019	鍋掛小学校敷地内 専用施設1棟	50.46 m <sup>2</sup> 50.70	平成30年度	62
8		大原間小学校放課後児童クラブ	方京3丁目14-7	大原間小学校敷地内 専用施設1棟	80.60 m <sup>2</sup> 80.88	令和元年度	99
9		高林小学校第一放課後児童クラブ	高林455	高林小学校近隣敷地内 専用施設1棟	68.64 m <sup>2</sup>	平成24年度	37
10		高林小学校第二放課後児童クラブ	高林455	高林小学校近隣敷地内 専用施設1棟	31.63 m <sup>2</sup>	令和元年度	21
11		青木小学校放課後児童クラブ	青木13-1	青木一区多目的センター 借用中	93.96 m <sup>2</sup>	昭和58年度	56
12	西那須野地区	三島小学校第一放課後児童クラブ	三島1-22	三島小学校隣接敷地内 専用施設1棟	69.42 m <sup>2</sup> 73.93	平成16年度	86
13		三島小学校第二放課後児童クラブ	三島1-22	三島小学校隣接敷地内 専用施設1棟	66.31 m <sup>2</sup>	平成21年度	40
14		三島小学校第三放課後児童クラブ	三島1-22	三島小学校隣接敷地内 専用施設1棟	77.55 m <sup>2</sup>	平成28年度	48
15		槻沢小学校放課後児童クラブ	槻沢1	槻沢小学校敷地内 専用施設1棟	69.26 m <sup>2</sup> 61.00	平成29年度	78
16		東小学校放課後児童クラブ	太夫塚1-193	東小学校敷地内 専用施設1棟	70.74 m <sup>2</sup> 70.68	令和元年度	84
17		南小学校第一放課後児童クラブ	二区町401	南公民館内 公民館施設の一部利用	57.06 m <sup>2</sup>	平成6年度	34
18		南小学校第二放課後児童クラブ	二区町401	南公民館内 専用施設1棟	74.85 m <sup>2</sup>	平成27年度	46
19		西小学校第一放課後児童クラブ	四区町661	西公民館内 専用施設1棟	93.86 m <sup>2</sup>	平成26年度	58
20		西小学校第二放課後児童クラブ	四区町661	西公民館内 公民館施設の一部利用	56.99 m <sup>2</sup>	平成4年度	34
21		大山小学校第一放課後児童クラブ	下永田8-7-86	大山公民館敷地内 専用施設1棟	46.88 m <sup>2</sup> 49.53	平成17年度	58
22		大山小学校第二放課後児童クラブ	下永田8-7-86	大山公民館敷地内 専用施設1棟	78.23 m <sup>2</sup>	平成5年度建築 平成21年度改修	47
23	大山小学校第三放課後児童クラブ	下永田8-7-86	大山公民館敷地内 専用施設1棟	82.77 m <sup>2</sup>	平成29年度	52	
24	塩原地区	関谷小学校第一放課後児童クラブ	関谷2018-1	関谷小学校敷地内 専用施設1棟	51.40 m <sup>2</sup>	平成15年度	31
25		関谷小学校第二放課後児童クラブ	関谷2018-1	関谷小学校敷地内 専用施設1棟	64.38 m <sup>2</sup>	令和元年度	45
							1,437

#### 4 放課後児童クラブの現状

##### (1) 小学校在籍児童数の推移及び放課後児童クラブ別利用者数の推移

小学校在籍児童数は、平成22年度をピークに減少傾向にあります。市全体として児童数は減少傾向にありますが、学校ごとにみると増加や横ばいもみられます。

一方、放課後児童クラブ利用者数については、令和元年5月1日現在2,277人で平成27年度の1,763人に対し514人の増加となっています。また、公設児童クラブと民設児童クラブで比較すると公設児童クラブは、25施設（うち大貫小児童クラブ、横林小児童クラブは休止）、利用者数は1,449人で利用者全体の63.7%、民設児童クラブは、19施設、828人、36.3%となっています。

このように、市全体の児童数は減少傾向にあるものの、学校によって状況が異なり、また児童数が減少していても共働き世帯の増加、ひとり親世帯の増加など社会情勢の変化によって放課後児童クラブのニーズは年々高くなってきており、施設整備による受入体制の確保が課題となっています。

##### 小学校在籍児童数の推移

単位：人

小学校	年 度				
	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)
黒磯小学校	282	271	262	257	249
稲村小学校	507	501	484	463	457
東原小学校	295	271	259	246	249
埼玉小学校	451	446	460	463	461
豊浦小学校	367	362	358	350	353
共英小学校	357	335	320	311	285
鍋掛小学校	243	225	205	210	187
大原間小学校	560	562	573	599	596
波立小学校	94	93	102	104	111
高林小学校	176	163	159	150	141
青木小学校	86	86	94	96	105
三島小学校	725	712	726	734	739
槻沢小学校	249	247	267	275	280
東小学校	417	397	372	389	402
南小学校	417	412	416	403	398
西小学校	305	282	280	277	285
大山小学校	666	665	703	723	743
関谷小学校	135	158	165	147	148
金沢小学校	29				
大貫小学校	40	32	31	32	25
横林小学校	39	35	29	24	16
塩原小中学校（前期課程） ※H27H28は塩原小学校	73	69	64	54	44
合計	6513	6324	6329	6307	6274

※関谷小に金沢小を含む（平成28年度以降）

放課後児童クラブ別利用者数の推移

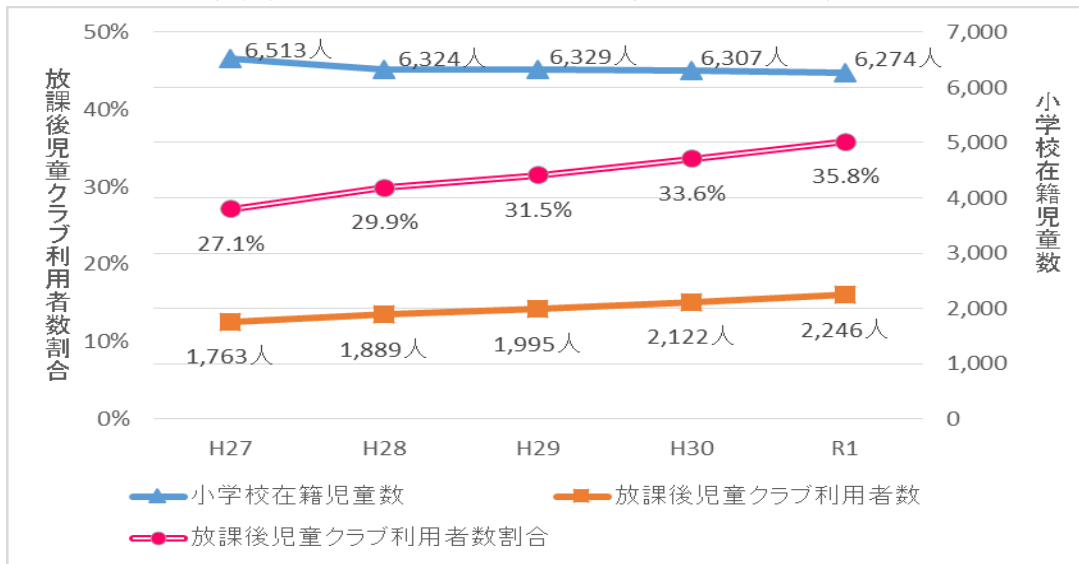
単位：人

	地区	公設 民設	クラブ名	H27	H28	H29	H30	R1
1	黒磯地区	公設	黒磯小学校放課後児童クラブ	66	63	69	60	50
2			稲村小学校放課後児童クラブ	58	75	81	99	104
3			東原小学校放課後児童クラブ	52	44	50	39	44
4			埼玉小学校放課後児童クラブ	86	88	95	106	91
5			豊浦小学校放課後児童クラブ	71	65	68	69	68
6			共英小学校放課後児童クラブ	40	47	56	66	74
7			鍋掛小学校放課後児童クラブ	42	43	51	46	49
8			大原間小学校放課後児童クラブ	65	55	63	69	91
9			高林小学校放課後児童クラブ	73	67	58	54	54
10		青木小学校放課後児童クラブ	33	37	38	51	57	
11		民設	学童保育第一せいわクラブ	37	34	44	42	37
12			学童保育第二せいわクラブ	75	72	84	65	54
13			学童保育第二せいわいちごクラブ	-	-	-	34	31
14			学童保育クレヨンくらぶ	49	57	46	43	35
15			学童保育たけのこクラブ	54	49	51	48	56
16			学童保育島方クラブ	92	93	77	85	83
17			くろいそフレンドクラブ	43	47	46	42	56
18			学童クラブてらこや	31	53	62	54	49
19			学童保育ゆめみらい	5	12	18	28	36
20			スマイリア	-	-	-	-	14
21			木の子クラブ	-	-	-	-	14
22			学童クラブ空	3	12	-	-	-
23			スマイルクラブ	14	50	51	45	39
24	西那須野地区		公設	三島小学校第一放課後児童クラブ	74	82	91	105
25		三島小学校第二放課後児童クラブ		45	53	47	42	55
26		三島小学校第三放課後児童クラブ		-	-	49	54	55
27		槻沢小学校放課後児童クラブ		41	38	45	60	79
28		東小学校放課後児童クラブ		59	71	63	67	65
29		南小学校第一放課後児童クラブ		63	24	38	42	46
30		南小学校第二放課後児童クラブ		-	41	54	64	60
31		西小学校第一放課後児童クラブ		65	41	25	50	50
32		西小学校第二放課後児童クラブ		-	24	28	32	31
33		大山小学校第一放課後児童クラブ	65	73	71	67	75	
34		大山小学校第二放課後児童クラブ	47	53	51	42	49	
35		大山小学校第三放課後児童クラブ	-	-	-	36	44	
36		民設	わくわくクラブ	38	37	34	35	35
37			のびのびクラブ	40	37	29	36	27
38	ほのぼのクラブ		-	-	-	-	22	
39	ビーキッズ		24	31	42	36	40	
40	学童クラブあっとほーむ		75	69	61	59	58	
41	学童保育第三せいわクラブ	48	65	76	81	99		
42	塩原地区	公設	関谷小学校放課後児童クラブ	54	54	62	53	52
43			大貫小学校放課後児童クラブ	7	4	4	4	休止
44			横林小学校放課後児童クラブ	11	9	4	1	休止
45		民設	にっこり学童クラブ	18	18	9	11	12
46			はぐくみクラブ	-	2	4	-	-
			小計（公設）	1,117	1,151	1,261	1,378	1,449
			小計（民設）	646	738	734	744	797
			合計	1,763	1,889	1,995	2,122	2,246

※各年度5月1日時点の人数（一時利用者含む）



### 小学校在籍児童数、放課後児童クラブ利用者数及び利用者数割合の推移

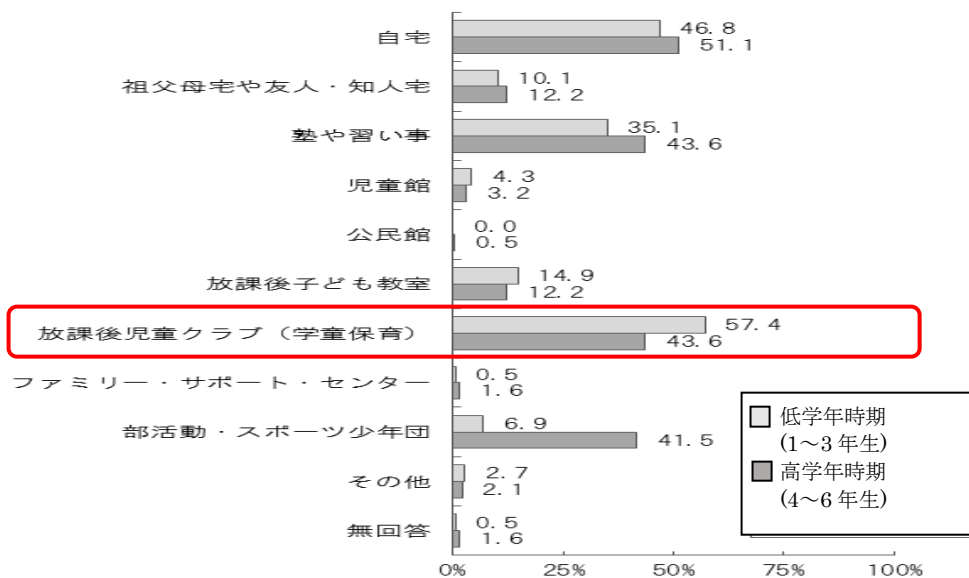


### (2) 那須塩原市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果（平成31年(2019)年1月実施）について

就学前児童の保護者を対象にした、放課後の過ごし方の希望についての調査結果は、低学年時期では「放課後児童クラブ」(57.4%)が最も高く、次いで「自宅」(46.8%)となっています。

また、高学年時期では、「自宅」(51.1%)の割合は最も高くなり、次いで「塾や習い事」と「放課後児童クラブ」(各43.6%)が同率となっています。

### 放課後の過ごし方の希望について



※ ニーズ調査は、市の現状と今後の子ども・子育て支援における課題を整理することを目的としたものです。

※ 「児童館」「放課後子ども教室」は現在、那須塩原市では実施していないため、利用希望のみ調査しました。



### 5 計画の必要性

本計画は、条例で定めた児童一人当たりの専用区画面積を満たしていない、また満たすことが難しいと予測される施設について、面積要件を遵守し、今後も増加する利用者に対応するため、追加的な整備が必要な学校区、整備時期及び整備方針等を定めるために必要な計画となります。

### R 2 年度定員、R 1 年度利用者実績及びR 2～R 6 年度児童クラブ利用者数の推計

単位：人

小学校	R 2 定員			年 度							
				実績		見込み					
				R1	R2	R3	R4	R5	R6		
黒磯地区	黒磯小学校	公設	52	97	50	89	88	92	94	93	91
		民設	45		39						
	稲村小学校	公設	70	130	104	162	162	170	173	172	166
		民設	60		58						
	東原小学校	公設	73	115	44	84	87	90	92	92	89
		民設	42		40						
	埼玉小学校	公設	70	179	91	192	205	210	213	212	206
		民設	109		101						
	豊浦小学校	公設	53	107	68	124	122	127	130	129	125
		民設	54		56						
	共英小学校	公設	62	111	74	123	96	100	102	101	98
		民設	49		49						
	鍋掛小学校	公設	62	78	49	65	61	63	65	64	63
		民設	16		16						
	大原間小学校	公設	99	236	91	212	216	225	230	228	222
		民設	137		121						
波立小学校	公設	0	36	0	23	37	31	31	31	30	
	民設	36		23							
高林小学校	公設	58	59	54	55	50	52	53	53	51	
	民設	1		1							
青木小学校	公設	56	56	57	57	64	64	63	62	60	
	民設	0		0							
黒磯地区	公設	655	1,204	682	1,186	1,188	1,224	1,246	1,237	1,201	
	民設	549		504							
西那須野地区	三島小学校	公設	174	250	216	299	307	320	339	324	310
		民設	76		83						
	槻沢小学校	公設	78	93	79	93	108	113	120	114	109
		民設	15		14						
	東小学校	公設	84	129	65	111	151	158	167	160	151
		民設	45		46						
	南小学校	公設	80	116	106	150	143	150	159	150	144
		民設	36		44						
	西小学校	公設	92	111	81	102	102	107	113	107	103
		民設	19		21						
大山小学校	公設	157	225	168	241	274	286	303	289	276	
	民設	68		73							
西那須野地区 小学校未定	民設	106	106								
西那須野地区	公設	665	1,030	715	996	1,085	1,134	1,201	1,144	1,093	
	民設	365		281							
塩原地区	関谷小学校	公設	76	76	52	52	56	58	72	85	77
		民設	0		0						
	大貫小学校 ※H31年度から休止中	公設	32	32	0	0	7	7	9	15	15
		民設	0		0						
	横林小学校 ※H31年度から休止中	公設	9	9	0	0	4	4	5	16	15
		民設	0		0						
塩原小中学校 (前期課程)	公設	0	18	0	12	12	13	15	101	92	
	民設	18		12							
塩原地区	公設	117	135	52	64	79	82	101	101	92	
	民設	18		12							
合計	公設	1,437	2,369	1,449	2,246	2,352	2,440	2,548	2,482	2,386	
	民設	932		797							

※R 1 年度は実績数（令和元年5月1日時点、一時利用者含む）。ただし、民設の実績数は、各民設クラブの平成27年度から平成30年度までの各校在籍割合を5月1日時点の各クラブ在籍児童数にかけることにより算出。R 2 年度以降は見込み。

※R 2 民設定員は、各民設クラブの平成27年から平成30年度までの各校在籍割合を定員に掛けることにより算出。

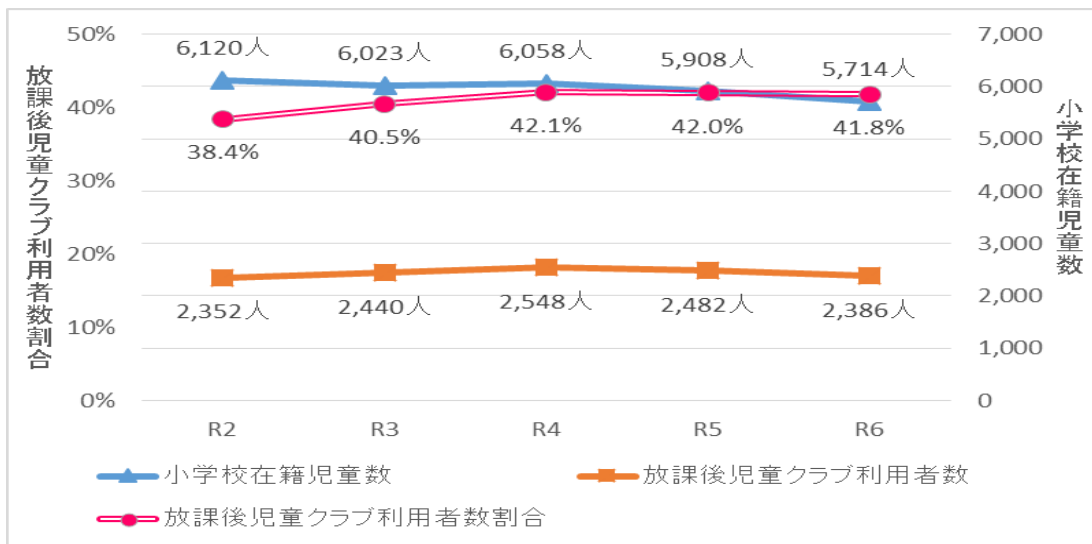
※赤色数値は、各小学校区における見込み人数のピークを示す。

※西那須野地区において、学童保育さくらんぼ(定員：26)が開設済。

R 2 から、第三せいわメロン(定員：40)・三島学舎(定員：40)が開設予定。受入小学校区未定のため受入合計人数のみ記載。

※民設利用定員は、過去四年間の傾向としての数字であり、どの小学校から何人受け入れるかは今後未定である。

### 小学校在籍児童数、放課後児童クラブ利用者数及び利用者数割合の推計



## 6 整備の方針について

第1期整備計画においては、学校敷地内等に公設児童クラブの専用施設の新築整備を中心に進めてきました。

放課後児童クラブ利用者数は増加し続けておりますが、利用者数のピークを第2期整備計画期間中に迎え、将来的に減少を見込んでいる中で、これ以上専用施設を新築していくことは財政的にも合理的でないと考えられます。

今後整備を行う公設児童クラブについては、適正面積を満たしていない施設、かつ専用施設がなく現在クラブの運営をしている学校区を優先的に整備し、利用者見込みのピーク時における児童一人当たりの面積、民設児童クラブ開設の動き等を勘案し総合的に判断し整備することとします。

### (1) 整備方法について

第2期整備計画においては、専用施設がなく現在クラブの運営をしている小学校区に専用施設を新築整備いたします。

次に、その他の適正面積を満たしていない施設については、既存施設等の利用や民間活力の更なる活用により整備することとします。

#### 【整備方法】

- ①施設の new 築整備
- ②学校の余裕教室等の活用
- ③公民館施設（その他の公共施設）の活用
- ④空き店舗等の活用
- ⑤他公設児童クラブへの送りの対応

※優先順位は、①から⑤までの順で高いものとする。

### (2) 民設児童クラブの活用

様々な特色を持った民間活力の更なる活用のため、民設児童クラブに対し、開設しやすい環境を整備するために、支援の拡充を図ります。

## 7 整備を行う学校区<sup>4</sup>、時期の基本的な考え方

整備を行う学校区は、利用見込みが定員を超え、児童一人当たりの適正面積を満たしていない施設がある小学校区の整備を基本といたします。さらにそのうち民設児童クラブ開設等の動向を考慮し、選定いたしました。

また、整備時期については、利用見込みが最も多い年度と定員との差、整備方法の優先順位や民設児童クラブ開設等の動きを勘案し総合的に判断し整備することとします。

参照：「R2年度定員、R1年度利用者実績及びR2～R6年度児童クラブ利用者数の推計」(6ページ)、別表2(10ページ)

### (1) 整備を行う学校区

(ア) 児童一人あたりの適正面積を満たしていない、かつ専用施設がないため新築整備をする施設

青木小学校区

(イ) 児童一人当たりの適正面積を満たしていない施設

公設児童クラブの施設で、児童一人当たりの適正面積を満たしていない施設は6施設あります。

- ①稲村小学校区、②埼玉小学校区、③豊浦小学校区、④三島小学校区、
- ⑤南小学校区、⑥大山小学校区

以上の(ア)、(イ)の7学校区を第2期整備計画における整備対象学校区とします。

また、整備方法については、各学校区や地域の実情に合わせ、また民設児童クラブ開設の動きも把握しながら、前述した整備方法の中から検討し、決定することとします。

### (2) 整備時期

年度	学校区
令和2年度	青木小学校区
	稲村小学校区
令和3年度	三島小学校区
	大山小学校区
令和4年度	埼玉小学校区
令和5年度	南小学校区
令和6年度	豊浦小学校区

※ただし、利用者数の減少等実情に対応した計画の変更を行うことがあります。

施設整備の他に、施設修繕についても現状を鑑み、適宜実施します。

注釈4：公設児童クラブの整備範囲は、学校施設の整備だけでなく、公民館（その他の公共施設）や空き店舗等の活用や他公設児童クラブへの送りの対応を検討するため、「学校区」とする。